**医学博士崎山比佐子さん**

**「放射能は、ゼロでなければ安全といえない」**

5.22原水禁石川県民会議2019総会記念講演

と　き　２０１９年５月２２日（水）１８時４５分～２０時１５分

ところ　石川県地場産業振興センター本館１Ｆ第７研修室

　　　　　　　　　　　　　金沢市鞍月２－１　℡０７６－２６８－２０１０

是非、講演を聞きに来て下さい　！　　参加費無料



**だって、おかしいじゃないですか**

講師：崎山比佐子さん　＜経歴、専門分野、著書＞

元放射線医学総合研究所主任研究官　医学博士　東電福島原発事故調査委員会委員

現在、3.11甲状腺ガン子ども基金　代表理事

1965年[千葉大学](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8D%83%E8%91%89%E5%A4%A7%E5%AD%A6)[医学部](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8C%BB%E5%AD%A6%E9%83%A8)卒業、1974年千葉大学大学院医学研究科修了。

マサチューセッツ工科大学研究員、放射線医学総合研究所主任研究官を経て、1999年

から高木学校のメンバーとなる。高木学校は、プルトニウムの危険性を訴え続けた物理学

者の[高木仁三郎](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%AB%98%E6%9C%A8%E4%BB%81%E4%B8%89%E9%83%8E)氏が、市民の立場から問題に取り組む市民科学者を育成するために

1998年に創設した団体。

著作：「低線量放射線の影響は過小評価されて来たのではないか　低線量放射線ででき

た二重鎖DNA切断は修復されない？」　原子力資料情報室通信　354号 (2003)

「放射能セシウム汚染とこどもの被曝」『科学』2011年7月号,岩波書店

演　題：「福島における小児甲状腺がんの多発

−LNT（しきい値なし直線）モデルを社会通念に−」

福島原発事故後の放射線影響、特に小児甲状腺ガンの多発に心を痛めている方、影響について関心のある方、どなたでも参加できます。（無料）

**原水禁石川県民会議総会：18:00～18:45　県地場産業振興センター本館１Ｆ第７研修室**

２０１８年度総括（決算）、２０１９年度方針（予算）、新役員ほか

**問い合わせ** 原水爆禁止石川県民会議　住所：金沢市西念３-３-５　電話：０７６-２３３-２１７０